

犯

おん ハン
おかす

5画
ノ 彳 犳 犳 犳

【なりたち】 氾濫(はんらん)の犯(はな)水(みづ)が家(いえ)を浸(ひた)す(意味)の「犯」(けものへん)との会意(かいい)形声(けいせい)字(じ)。犳(はな)が人(ひと)を侵(おそ)すという意(い)味(み)の字(じ)だが、悪(あく)人が人(ひと)を侵(おそ)すことを表(あらわ)した字(じ)。人(ひと)を侵(おそ)すこと(こと)を表(あらわ)した字(じ)。人(ひと)を侵(おそ)すこと(こと)を表(あらわ)した字(じ)。人(ひと)を侵(おそ)すこと(こと)を表(あらわ)した字(じ)。



【いみとじゆく】
▼犯(はな)す。
▼犯(はな)人(ひと)：おかすこと。特に他の領土(りやうど)や権利(けんり)をおかすこと。
【例】国境(こくけい)侵犯(へんぱん)

【例】罪(つみ)を犯(おそ)すこと。②犯(はな)した罪(つみ)。法律(ほり)に違反(いはん)する行(な)為(ゐ)をいう。

▼犯(はな)罪(つみ)。

犯(はな)人(ひと)：罪(つみ)を犯(おそ)した人(ひと)。犯(はな)罪(つみ)者(しや)。

犯(はな)行(ぎやう)：犯(はな)罪(つみ)行(ぎやう)為(ゐ)。

犯(はな)戦(せん)犯(はん)罪(つみ)人(ひと)の略(りやく)語(ご)。

犯(はな)防(ぼう)犯(はん)：犯(はな)罪(つみ)を防止(ぼし)すること。

犯(はな)初(はつ)犯(はん)：初(はつ)めての犯(はな)罪(つみ)。

犯(はな)再(さい)犯(はん)：二(に)度(ど)目(め)の犯(はな)罪(つみ)。

犯(はな)重(じゆう)犯(はん)：①重(じゆう)い犯(はな)罪(つみ)。②何(なん)度(ど)も犯(はな)罪(つみ)を重(じゆう)ねること。

犯(はな)主(しゆ)犯(はん)：①主(しゆ)な犯(はな)人(ひと)。犯(はな)人(ひと)の中(なか)の主(しゆ)謀(ぼう)者(しや)。②正(せい)犯(はん)。(直(ちく)接(せつ)犯(はん)罪(つみ)行(ぎやう)為(ゐ)を行(な)つた者(しや)。

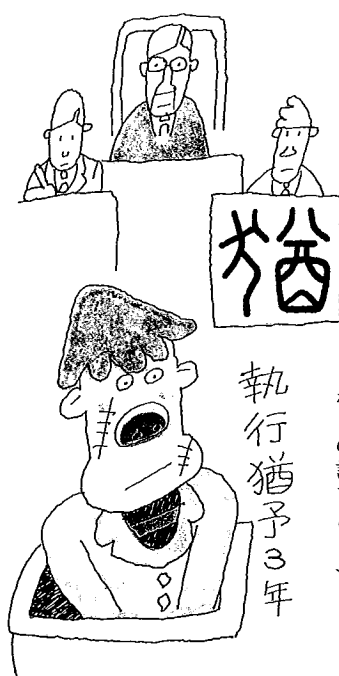
犯(はな)よみかた 違(ちが)い犯(はん)・凶(きゆう)悪(あく)犯(はん)・共(きゆう)犯(はん)・現(げん)行(ぎやう)犯(はん)・常(じょう)習(じゆう)犯(はん)

猶

おん ユウ

12画
ノ 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳

【なりたち】 旧(きゅう)字(じ)体(たい)は猶(ゆう)。(強(きやう)い酒(しゆ)を表(あらわ)した會(かい)意(い)形(けい)声(せい)字(じ)、犳(けものへん)との会意(かいい)形声(けいせい)字(じ)で、犳(けものへん)が強(きやう)い酒(しゆ)氣(き)に当(あた)てられて行(ぎやう)動(どう)が鈍(どん)いことを表(あらわ)した字(じ)。行(ぎやう)動(どう)が鈍(どん)い・ぐずぐずする(こと)を。転(てん)じて、疑(ぎ)いたためらう(こと)。



【いみとじゆく】
▼ためらう。ぐずぐずする。
猶(ゆう)予(よ)：①疑(ぎ)いたためらう(こと)。なかなか決(けつ)断(だん)できない(こと)。
【例】一(いち)刻(こく)の猶(ゆう)予(よ)も許(ゆる)されな(い)。②物(もの)事(じ)を行(な)う日(ひ)時(じ)を延(の)ばす(こと)。

【例】一(いち)週(しゅう)間(かん)の猶(ゆう)予(よ)期(か)間(かん)。(古(こ)くは「猶(ゆう)豫(よ)」と書(か)れた。猶(ゆう)は猿(さる)の一種(いっしゆ)の名称(めいせう)でもあり、それが大(だい)変(へん)疑(ぎ)い深(ふか)く、猶(ゆう)は大(だい)きな象(さう)で行(ぎやう)動(どう)が鈍(どん)い。この二(に)つ(の)動物(どうぶつ)の性(せい)格(かく)からこの言(こと)葉(は)が作(つく)られた、という(こと)が古(こ)からの説(せつ)である。)

執行(ぎやう)猶(ゆう)予(よ)3年(ねん)

独

おん ドク
ひとり

9画
ノ 彳 犳 犳 犳 犳

【なりたち】 旧(きゅう)字(じ)体(たい)は獨(どく)。(屬(ぞく)の意(い)味(み)の犳(けものへん) (ソク)のなま(り)トク(とく)と、犬(いぬ)の意(い)味(み)の犳(けものへん)との会意(かいい)形声(けいせい)字(じ)。犬(いぬ)は家(いえ)に属(ぞく)して独(どく)りその家(いえ)を守(まも)り、他(た)となれる(こと)を(し)な(い)。獨(どく)り(の)意(い)味(み)を表(あらわ)す。



【いみとじゆく】

▼独(どく)り。

獨(どく)立(たつ)：①他(た)に頼(たの)まない(こと)。

【例】獨(どく)立(たつ)獨(どく)歩(ほ) ②他(た)から束(そく)縛(ばく)や支(し)配(はい)を受(う)けな(い)こと。【例】

獨(どく)立(たつ)國(こく) 獨(どく)歩(ほ)：①獨(どく)り(で)歩(あ)く(こと)。

②他(た)に頼(たの)らず、自(じ)分(ぶん)の力(ちから)で物(もの)事(じ)を行(な)う(こと)。

【例】獨(どく)立(たつ)獨(どく)歩(ほ) ③比(ひ)べるものも無(な)い程(ほど)すぐ

れて(い)る(こと)。

【例】古(こ)今(こん)獨(どく)歩(ほ)の弓(ゆみ)の名(な)手(て)。

獨(どく)学(がく)：学(がく)校(こう)に行(い)かず、自(じ)分(ぶん)獨(どく)り(で)学(ま)ぶ(こと)。

獨(どく)身(み)：結(むす)婚(こん)して(い)な(い)こと。

獨(どく)占(せん)：獨(どく)り(が)占(せん)め(する)こと。【例】

獨(どく)占(せん)企(き)業(ぎやう) 獨(どく)自(じ)分(ぶん)だけ。

▼自(じ)分(ぶん)だけ。 獨(どく)善(ぜん)：自(じ)分(ぶん)だけ(が)正(ただ)しいと思(おも)う(こと)。

▼自(じ)分(ぶん)だけ。 獨(どく)眼(がん)：片(かた)目(め)。 ▼ドイツ(ドイツ) (獨(どく)逸(いつ))の略(りやく)。

独

猛

猛

おん モウ

11画
ノ 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳 犳

【なりたち】 長(なが)子(し)の意(い)味(み)の孟(もう) (と犬(いぬ)の意(い)味(み)の犳(けものへん) (けものへん)との会意(かいい)形声(けいせい)字(じ)で、一(いち)番(ばん)大(だい)きな勢(せい)の良(よ)い犬(いぬ)を表(あらわ)した字(じ)。グループのボスであるから、男(おとこ)まじい(こと)の意(い)味(み)。強(きやう)い(こと)に用(もち)いられる。



【いみとじゆく】

▼勇(ゆう)まじい。強(きやう)い。激(げき)しい。

勇(ゆう)猛(めう)：勇(ゆう)まじく強(きやう)い(こと)。

【例】勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)

勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん) 勇(ゆう)猛(めう)果(か)敢(かん)